個人票（生徒用）

※この見本は実物を95%に縮小しています。

SPACE 1（スペース ワン）

個人票

作成日 ○○○○年 ○○月 ○○日　高校名 第一高校　学科 普通　1 年 07 組 09 番　性別 男　名前 だいいち　たろう

第一学習社

進路調査

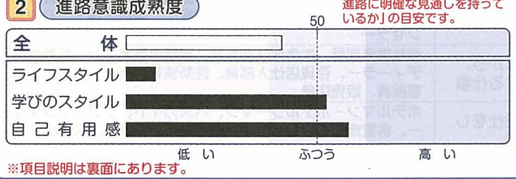
進路コース　あなた 4年制大学　保護者 4年制大学

1 進路希望登録

第 1 希望	4年制大学　理学系
第 2 希望	4年制大学　工学・情報科学系
将来の職業	研究・専門分野

2 進路意識成熟度

進路意識成熟度は、「どれだけ進路に明確な見通しを持っているか」の目安です。



※項目説明は裏面にあります。

3 ライフスタイル

生活・時間選好	どちらともいえない	○はあなたの選択	
今という時間	○		将来の夢
自分の時間	○		他者との交流
お金やモノ	○		生きがい
経済的な豊かさ		○	精神的なゆとり
安定した生活	○		可能性に挑戦する生活
人間関係			
自分の生活	○		家族(親や子ども)との生活
一人の自由な生活	○		好きな人と暮らす生活
少数の親しい友人	○		多くの人との出会い
自分の考えに従って行動する	○		他者の助言や協力を求める
ホンネで生きる	○		他者との協調を考える
生活様式			
都市での生活	○		郊外での生活
居住する地域にはこだわらない	○		生まれ育った地域で暮らす
ブランドにこだわる		○	自分に合うことにこだわる
外出や趣味のための休日	○		休養のための休日
社会的な地位や名誉		○	個人的な満足

4 学びのスタイル

	どちらともいえない	○はあなたの選択	
ひとりで学ぶ	○		集団の中で学ぶ
目的に向かって学ぶ		○	興味を持ったことを学ぶ
知識や教養を得るため	○		将来の生活のため
周囲に影響されやすい	○		影響されることは少ない
事実から法則や定義		○	法則や定義から事実
正解が一つしかない問題	○		一つとは限らない問題
理論を学ぶ	○		具体的な事実を学ぶ
自分のペースで学ぶ	○		先生の指示に従って学ぶ
ひとつのことを深く考える	○		いろいろなことを広く考える
現実的な内容を学ぶ		○	イメージをふくらませる

進路意識アドバイス

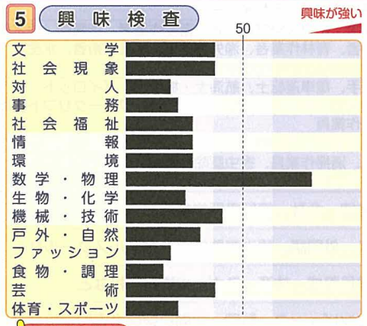
あなたの進路設計への意識は、全体としてみると平均的に成熟しているといえます。

進路意識成熟度を要因別にみると、あなたはこれからの自分の生活についてまだ明確な見通しをもっていないようです。大切にしたいことに注目して将来の生活を描き、現在の生活も充実させましょう。自身の学び方のスタイルについての自覚は平均的です。就職、進学にかかわらず、自分にとって重要な項目に注目して、あなたなりの学習スタイルの確立に向けて努力してください。自己有用感は平均的であり、自分の進路選択に関してある程度の自信と意欲がうかがえます。

あなたの希望する進路コースは4年制大学ですから、今後は学費、学部・学科・研究室の内容、卒業後の進路状況に関する具体的な情報を集めて理解を深め、明確な目標を定めた上で希望の実現に向けて具体的な行動に踏み出しましょう。

基本特性

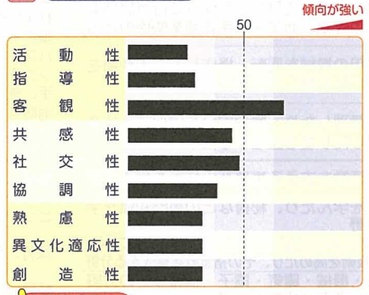
5 興味検査



アドバイス

あなたは、数学・物理、機械・技術、文学などに興味・関心がありますが、食物・調理、対人、ファッションなどには相対的に興味が低い傾向にあることが示されています。進路選択にあたっては、自分の興味・関心を生かせる方向に進むか、希望進路に必要とされる分野の興味・関心を高めるかなど、可能性を広げ、進むべき道を吟味し、決定するとよいと思います。

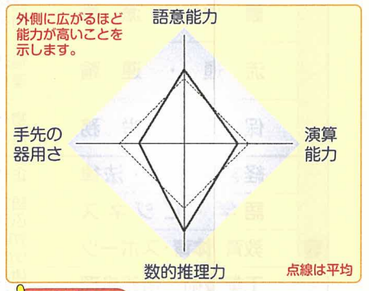
6 行動特性検査



アドバイス

あなたは、物事を常に冷静にとらえる、人とのつきあいを好む、人の気持ちを敏感に感じとる、といった行動上の特徴を持っています。これらは、勉強や対人関係、将来の職業生活など、広く生きる上でのあなたらしさ（持ち味）であると考えられます。自分の持ち味を生かせる進路とは何なのかを考えることも大切です。

7 基礎能力検査



アドバイス

相対的に評価して、あなたの中では特に数を用いて作成された規則を論理的に素早く類推して、さらに、多数の規則のなかから単純な規則を見抜く力、などの基礎能力が優れています。また、基本的な日本語の意味を知っていて、多数の日本語を理解してあやつる力、抽象的な事柄をうまく表現する力、などの能力も、あなたの中では強い方です。

これらの基礎能力をさらに伸ばすとともに、不得意な分野を克服するように努力してください。

教科・科目の好き嫌い

総合判定

総合判定の見方

※検査項目・進路系の解説は裏面をご覧ください。

総合判定は、基本特性(興味、行動特性、基礎能力、教科の好き嫌い)から診断を行います。

●文系・理系度判定

興味から見た文理度、基礎能力から見た文理度、そして、興味の好き嫌いも加えた総合的な文理度判定を行っています。

●進路系適性総合判定

黒い棒グラフがあなたの希望進路コースで、右に伸びるほど適性が高いことを表します。グラフの右側に①②で示した、あなたの希望進路系と判定結果を比較し、総合アドバイスを読んでください。要因別適性は、進路系適性を判定するのに用いた各要因の適性度です。低い要因に対しては、高くする対策を考えていきましょう。

総合アドバイス

最初に、進路系適性総合判定の就職の欄を見てください。あなたの上級学校卒業後の将来の希望である研究・専門分野は、「適性あり」と判定されています。この分野に進んでもよいようです。希望の強さを確認してください。しかし、他にも適している分野がありますので、幅広くそれらも候補にしてよいと思います。また、希望職業分野につくためには、高校卒業後どのような経路をたどればよいか、検討してみることも必要です。

次に、今回のあなたの希望進路コースである4年制大学の欄に注目してみましょう。適性ありと判定されている進路系には、あなたの第1希望である「理学系」も、第2希望である「工学・情報科学系」も含まれています。進路適性に問題はありませんから、今後は、目標をさらに具体的な学部・学科レベルにまでしぼり込み、その目標に向かって、自信を持って学習を続けることが、あなたの課題となります。その際、選択した学部・学科が、将来の希望する職業につくための最もふさわしい進路かどうか確認してみましょう。

また、もし、専修学校に進学する場合には「工業技術・情報処理系」、「農・バイオ・動物系」などに優れた適性があります。これらも参考にして、この機会に改めて、自分の夢や本当にやりたいこと、自分の興味や長所、将来の姿、生き方などをもう一度考えるとともに、希望する仕事の内容や条件、その仕事につくための方法などをよく調べ、自分の進むべき進路を幅広く検討してください。

総合判定

8 文系・理系度判定

	明らかに文系	どちらかといえば文系	どちらにも向いている	どちらかといえば理系	明らかに理系
興味				☆	
基礎能力			☆		
総合				☆	

文・理度判定のアドバイス

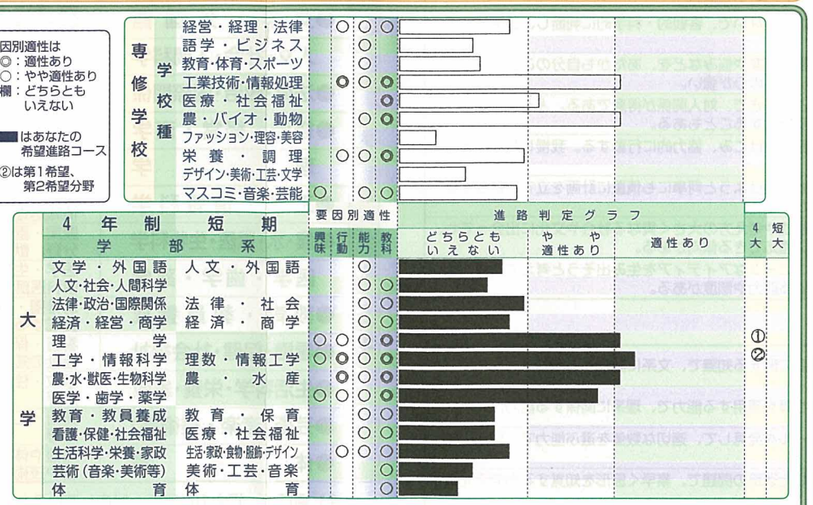
あなたの現時点での興味・関心傾向から診断すると、どちらかといえば理科系に、また、基礎能力面からは、文科系にも理科系にも、進路適性が認められます。その他多くの情報を総合して診断すると、あなたは、どちらかといえば「理科系」に進路適性があります。

要因別適性は
◎：適性あり
○：やや適性あり
空欄：どちらともいえない
■はあなたの希望進路コース
①②は第1希望、第2希望分野

9 進路系適性総合判定

専修学校、大学の進学希望者の「将来の職業」は、この欄に「＊」で表示しています。職業分野判定も参考にしてください。

「職業への道のり・資格ガイド」の職業マップに対応しています。



※個人票の裏面には、検査項目・進路系の解説を掲載しています。